



令和3年度 神石高原中学校 経営構想図

神石高原中学校区 育成コンセプト
未来を拓く人づくり

校訓

夢・実現

学校教育目標

未来を切り拓く生徒の育成

ミッション

神石高原町に対する誇りを持ち、未来を拓く人と文化を創造する学校づくり

めざす学校像（ビジョン）

地域に関われた信頼される学校

- 知・徳・体の調和がとれた教育のできる学校
- 小・中・高 12 年間の要として責任を持った学校
- 地域の期待に応え、地域とともに生徒を育てる学校

めざす子ども像（ビジョン）

社会に貢献できる資質・能力を身につけた生徒

- 「夢・実現」に向けて主体的に学び挑戦する生徒
- 郷土を愛し、世界に目を向ける生徒
- 神石高原中学校生徒の心得が実践できる生徒

神石高原中学校一生徒の心得ー

いじめを許しません 身だしなみを整えます 心を込めた掃除をします 礼儀正しい挨拶をします 時間を守ります

令和3年度は挨拶を重点に様々な場面での指導や実践を進めます

認識

選択

育成する資質・能力

表現

アイデンティティ

- ・自己受容ができ、自分らしさを理解し、強みを発揮できる。
- ・地域課題や時代の流れを理解し、未来に対して希望と責任を持つことができる。

個性の感覚、自己存在感

主体性

- ・様々な場面で、優先順位を考え、選択し、自分の意思で決めて、行動ができる。
- ・変化に対して臨機応変に判断し、状況に応じた柔軟な対応ができる。

自己決定

コミュニケーション能力

- ・他者を尊重したコミュニケーションができ、合意形成ができる。
- ・相手や場面に応じて、言葉の使い方や表現の仕方などを工夫しながら伝えることができる。

共感的人間関係の育成、絆

本年度の重点プロジェクト

●「まなび12」プロジェクト（知） ー自ら学ぶ かしこい子ー

- （ふかめる） ○各教科で基礎基本の定着とともに探究型の授業を進めます。
- （かなえる） ○各種検定・大会等、挑戦することを推奨します。
- （つながる） ○小中高連携で、一貫した教育を進めます。

●「Jin」プロジェクト（徳） ーやさしく あたたかい子ー

- （探究） ○教材開発、地域学の実践および地域課題へのアプローチを進めます。
- （貢献） ○ボランティア活動を推奨します。
- （体験） ○様々な体験を積める機会をつくれます。

●「心と体」プロジェクト（体） ーしなやかで つよい子ー

- （心をひらこう） ○ちがいを認め、共に歩む集団を育成します。
- （楽しもう） ○わくわくする運動機会を創出します。
- （元気をつくろう） ○健康の維持・増進に努めます。

めざす教職員像（ビジョン）

何事にも自ら挑戦する自立した教職員

- 変化に応じて柔軟な対応ができ、創意工夫ができる教職員
- 生徒の気持ちや背景に寄り添い、かかわり続ける教職員
- 地域と学校をつなぎ協働に参画する教職員

学校運営協議会（コミュニティスクール）

神 石 高 原 中 学 校 教 職 員 名 簿（令和３年５月１日現在）		
職 名	氏 名	学年・担任・分掌・教科等
校 長	志田 孝敏	
教 頭	辻 雅人	総務 体罰・セクハラ相談窓口担当
事務長（兼）	女澤 正利	
教 諭	池田美由紀	３年Ａ組担任 司書教諭 国語 ソフトテニス部
教 諭	石崎 航佑	３年副担任 社会 バレーボール部
教 諭	大西 康太	１年副担任 数学 野球部
教 諭	佐伯 啓樹	特別支援学級担任（あじさい） 社会 野球部
教 諭	右下 滉太	２年副担任 理科 総合文化部
教 諭	檜崎 真紀	１年副担任 研究主任 中高連携担当 音楽 総合文化部 油木高校兼務
教 諭	佐伯 知成	３年副担任 美術 総合文化部 三和中学校兼務
教 諭	足立 雄太	１年Ａ組担任 生徒指導主事 体づくり推進リーダー 保健体育 ソフトテニス部
教諭（兼）	正田 義明	技術 三和中学校より
教 諭	神田 圭子	特別支援学級担任（ひまわり） 特別支援教育コーディネーター 家庭 バレーボール部 三和中学校兼務
教 諭	松井 一樹	３年副担任 中高連携担当 英語 卓球部 油木高校兼務
教 諭	松枝美貴子	２年副担任 教務主任 英語 卓球部
教 諭	時廣 葉子	２年Ａ組担任 道德教育推進教師 英語 総合文化部
教諭（兼）	藤岡 優子	英語 油木高校より
養護教諭	瀬尾 有耶	体罰・セクハラ相談窓口担当 食育担当
事務主幹	田中久仁子	庶務
学校図書館司書	森元 育	神石高原町教育委員会より
スクールカウンセラー	中脇 泰典	
スクールソーシャルワーカー	和田 啓介	
A L T	ホースタマン・ジャスティン・エリック	
教務事務支援員	谷貞 美穂	

—生徒数・学級数— （令和３年５月１日現在）

学級	１年Ａ組	２年Ａ組	３年Ａ組	ひまわり （自・情緒）	あじさい （知的）	計
男子	１０	１６	１１	２	１	４０
女子	１９	１１	１１			４１
計	２９	２７	２２	２	１	８１
学級数	１	１	１	１	１	５

—高原寮生徒数—

	男子	女子
１年	０	０
２年	２	０
３年	６	０
合計	８	０

—日課表—

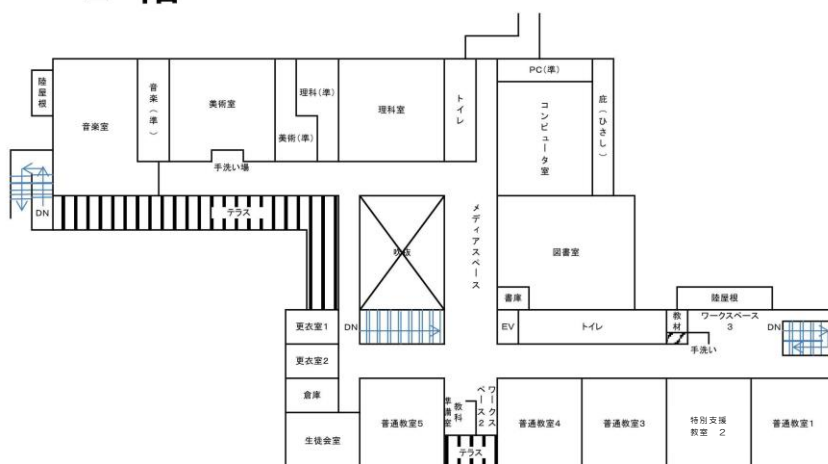
読書タイム	～ ８:25	５校時までの場合		７校時までの場合	
朝 会	８:25～ ８:35	５校時	13:40～14:30	５校時	13:40～14:30
１校時	８:45～ ９:35	夕 会	14:35～14:50	６校時	14:40～15:30
２校時	９:45～10:35			７校時	15:40～16:05
３校時	10:45～11:35			夕 会	16:10～16:15
４校時	11:45～12:35	部活動			
給食・休憩	12:35～13:20	下校：（夏）17:30 （移行期）17:00 （冬）16:30			
清 掃	13:25～13:35				
５校時	13:40～14:30				
６校時	14:40～15:30				
夕 会	15:35～15:50				

学校沿革略史

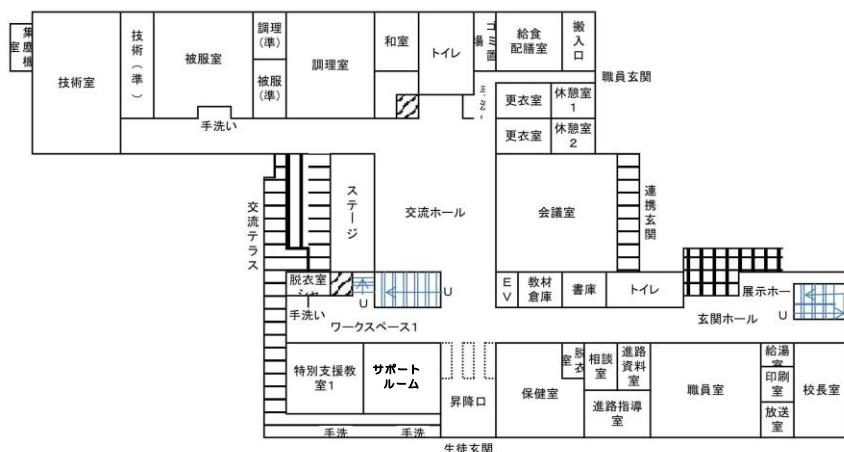
平成26年	4月	1日	神石高原町立神石高原中学校開校 高原寮開舎 神石中学校，油木中学校，豊松中学校の3校が統合する 第1回入学式 開校式 入舎式 連携型中高一貫校（油木高校 三和中学校）指定開始 ライオンズクラブ やまぼうし 植樹
	4月	11日	神石高原中学校落成式
	5月	29日	町合併10周年記念行事
	11月	9日	
平成28年	6月	3日	校舎瑕疵検査
令和元年	6月	24日	エアコン設置工事完了 運用開始
令和2年	2学期		生徒一人1台タブレットPC導入 電子黒板5台追加導入
令和3年	4月	1日	学校運営協議会発足（コミュニティスクール開始）

校舎配置図

2 階



1 階



令和3年度



学校要覧



令和2年度 体育大会



学習の様子

校訓「夢・実現」

神石高原中学校 校歌『ひかりのそのさきへ』

作詞：森 浩美／福本ヒデ
作曲：谷本賢一郎

一、心の窓から 飛ばした紙ヒコーキ
ふわりと高く 舞い上がる
地図にも載らない 夢の在処
みんなで 探すために
みどりの木漏れ陽の下
時を忘れて語り合えば
誰もが笑顔 ほらあふれだすよ
胸に秘めた 熱い想いで
まっすぐ 明日を見てる

※ まばゆい季節と 大空に抱かれて
夢を紡ぐ強いチカラ 勇気を信じるままに
はるかな未来へ つばさを広げよう
僕らは 私たちは ひかりのそのさきへ

二、校庭のやまぼうし 結んだ赤い果実
希望の香り 運んでくる
ああ雲の海に 星の河に
笑い声響かせよう
時には戸惑いながら
もしも何かに傷ついても
ひとりじゃないよ さあ手をつなごう
それぞれ夢は 違っていても
なんでも 分かちあえるさ
春夏秋冬 心を躍らせ
夢の軌道描いてゆく まだまだ夢の途中
かがやく未来へ 自由な風になる
僕らは 私たちは ひかりのそのさきへ
※繰り返し

神石高原町立神石高原中学校

〒720-1812

広島県神石郡神石高原町油木甲6836番地1

TEL : (0847) 89-0003

FAX : (0847) 89-0004

E-mail : kogen-chu@town.jinsekikogen.hiroshima.jp